

中学3年生が修学旅行へ行きました

5月26日(木)～29日(日)、中学3年生が修学旅行に行きました。今年の行き先は東京方面でした。1日目は東京スカイツリーや東京湾ディナークルーズを楽しみ、2日目は心待ちにしていた東京ディズニーランドへ。アトラクションに乗ったり、お土産を買ったりして、思い思いに「夢の国」を満喫しました。3日目は河口湖へ移動して自然体験をしました。洞窟に入るなど大自然の神秘と迫力を体感しました。最終日は富士山へ。たくさんの思い出を胸に帰路につきました。周りをよく見て、人を思いやる心を学び、仲間と絆を深めることができた修学旅行となりました。



ディナークルーズ



ディズニーランド



自然体験

活動報告



富士山五合目



浅草散策

中学校・高校のフェイスブックページを開設しています

中学校・高校の公式フェイスブックページを9月に開設し、日ごろの生徒の様子や、行事、部活のお知らせなど幅広く発信しています。

「smile」をテーマにした学校紹介動画や今春の高校卒業式の動画、東大阪市民ふれあい祭りに参加したバトン部、ボンボンチア部の写真、同窓会の様子など在校生、卒業生のいきいきとした姿を紹介しています。

2016年6月25日現在、「いいね!」数は711を達成しました。さらに多くの人に、伸びやかな樟蔭生の姿をお伝えしたいと考えています。「いいね!」をお待ちしております。

■「樟蔭中学校・高等学校フェイスブックページ」は <https://www.facebook.com/shoin.hs.jhs>



報告

人形劇を鑑賞しました



1月13日(水)、大阪市を拠点に活動する人形劇団「クラルテ」による人形劇を鑑賞しました。演目は「あひるさんのぼうし」「もりのゆうびんはいたつ」。園児たちは、生きているような人形の動きに目を丸くし、お話の世界に引き込まれていました。あひるさんの帽子が風にゆられて飛ぶたびに笑ひ、オオカミが出てくると「きゃー!」と悲鳴を上げていました。上演後、人形を動かす仕掛けを教えてもらって、驚きを隠せない表情でじっくりと観察していました。最後はあひるさんが見送りをしてくれて、とっても楽しい鑑賞会になりました。



イベント報告

英語でLet's Enjoy!



大学と幼稚園の連携のひとつで、ネイティブの大学講師による英語の時間「English For Kids 2」が5月12日(木)に行われました。講師は児童学科で英語教育を担当しているロバート・マラン先生と、ゼミの学生たち。子どもたちは英語の曲に合わせて元よく踊ったり、歌にあわせてボールを回し、ボールを受け取って「マイネームイズ…」と自己紹介をしたり、ローマ字を並べて自分の名前を作り「わたしの名前はこんな英語だよ」と見せ合いました。附属幼稚園では楽しみながら英語に触れる経験を大切にしています。



報告

幼稚園

丸太で作った遊具が完成

3月、幼稚園の畑「みんなのはたけ」に丸太遊具が完成しました。赤、白、黄、緑、青色のカラフルな遊具に園児たちは大喜び。丸太ステップが上がったり、平均台の上でじゃんけんをしたりして遊んでいます。丸太ステップは直径12センチ、高さ15～30センチ、平均台は高さ18センチにし、園児が安心して遊べるようにしています。さらに、杉や檜を使った間伐材には体にやさしい環境に配慮した塗料を使っています。



報告

BOOK Info.

書籍紹介

大学 児童学科 菅正隆 教授 編著
3年生からできる!
モジュールを取り入れた外国語活動 START BOOK
 (全160頁 / 2015.11.12.明治図書出版)
 クラスが盛り上がるモジュールで使える15分の活動と45分の活動の指導案集。15分と45分の活動の組み合わせ方、評価のポイントなども紹介。巻末には教材を収録している。全時間の評価補助簿・振り返りカードがダウンロードできる外国語活動のスタートに欠かせない1冊。



大学 健康栄養学科 石蔵文信 教授 著
男の“ええ加減”料理はフライパンひとつ
60歳からの自立飯入門
 (全96頁 / 2016.4.8.講談社)



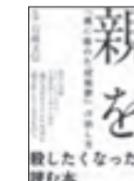
定年後、夫婦円満の秘訣は妻を頼らず自分の昼食は自分でつくること。家にあるフライパンで、焼く・煮る・蒸す・炒めるなど、ええ加減につくって、安い食材ばかりなのに、できあがったものはなぜかうまい。そんなレシピ集。

大学 健康栄養学科 石蔵文信 教授 著
缶詰で男のもっとええ加減料理
 (全96頁 / 2015.10.23.講談社)



料理初心者であるシニア層の男性に向けた「男のええ加減料理」の第二弾。土鍋を使って調理し、そのまま食卓で食べれば、洗い物も最小限に。味付けも前回同様シンプルに。缶詰の味を生かすことが前提の豊富なレシピを掲載した1冊。

大学 健康栄養学科 石蔵文信 教授 著
親を殺したくなったら読む本
 (全183頁 / 2015.12.15.マキノ出版)



777人への意識調査でわかった、30～60代男女を襲う現代病“親に疲れた症候群”の真実。毒母の呪縛、モラハラ父の圧力、介護地獄……。親への恨みや殺意を断ち切る技術を、“家族という病”の専門医がアドバイスする1冊。

大学

学友会

学友会には学生全員が所属していますが、組織内では役員が中心となってクラブ・同好会のサポート、新入生歓迎会の開催などの活動を行っています。



左から●●●●●さんと●●●●●さん

会長の●●●●●さん(ライフプランニング学科2回生)、副会長の●●●●●さん(国文学科2回生)は、学友会の目的を「学生みんなが楽しいキャンパスライフを送ること」と話し、さまざまなイベントを企画、実施しているといひます。

入部のきっかけは?

●●●●●さん(以下、●●●●●) 高校で学園祭の実行委員やクラブの会計に携わってきたので、大学でも同じような活動ができればと考えていました。4月の新入生歓迎会で学友会の

学友会で作成している部活動などの紹介冊子(上)と、先輩がデザインしたみんなお揃いのパーカー

先輩が活動しているのを見て、充実していると感じ、ぜひ参加したいと思うようになりました。●●●●●さん(以下、●●●●●) 私は学友会に入った友人から誘われたのがきっかけ。大学生活を有意義に過ごしたいという思いから、入部を決めました。

活動内容は?

●●●●● 主な活動は学生同士の交流を応援する学内イベントの企画・運営と、クラブ・同好会の予算決定の支援です。1回生から4回生まで計16人の部員が、学年の隔てなくみんなで話し合っ、さまざまな活動を実施しています。

●●●●● 中心になるイベントは春の新入生歓迎会です。今春は部活の紹介やゲームのほか、声優さんをゲストに招いて盛り上がりました。歓迎会以外では、昨年は七夕イベントや100周年記念イベント「樟蔭夏まつり」、有志団体と共同の運動会も実施しました。運動会にはパン食い競走などに先生も参加してくれて盛況でした。

●●●●● クラブ・同好会の予算決定については、各部から決算書類を提出してもらい、学友会の中で話し合っ、書類をチェックします。この結果をもとに活動実績も考え合わせて、学内の学生支援課の職員の方と相談して、翌年度の各部の予算を決めています。

●●●●● 予算決めやイベント参加のお願いなど、各部の部長さんと交流する機会が多いですね。自分の所属している部だけではなく、他の部の活動内容にも詳しくなれるのが学友会の大きな特徴です。

成長したと思える点は?

●●●●● たくさんの人と関わろう、自分の意見をしっかりと伝えようという積極性が身につきました。●●●●● 大人数の前で話す機会が多いのですが、「堂々としているね」と友人に言われます。成長できたのかなと思えてうれしいです。

今後の希望は?

●●●●● 学友会の活動としては、新入生歓迎会や運動会などのほかにも、新しく楽しい企画を実現させたいです。個人的には、学友会で身につけた積極性をさらに磨いて、新しいことにチャレンジしたいですね。

●●●●● 多くの人の話をきちんと聞いて、それぞれの意見のメリットやデメリットを深く考えられるよう、多様な視点を磨きたいと思います。学内だけでなく地域の活動にも参加したいですね。就職活動にも学友会での経験を活かしていきたいです。

●●●●● 私も同感です。学内、学外のみなさんとの交流を通じて、実行力やコミュニケーション力を伸ばせる機会に恵まれていることを、とても感謝しています。

大阪中学校総合体育大会

<高校> 2-3部大会(2015/8月) ●●●●●(2年花組) 9位 ●●●●●(3年花組) 10位 ●●●●●(3年花組)

大阪総合体育大会 2部(2015/8月) ●●●●●(2年花組) 9位 ●●●●●(3年花組) 10位 ●●●●●(3年花組)

新入大会 2部(2015/8月) ●●●●●(2年花組) 10位 ●●●●●(1年花組) ●●●●●(1年花組)

春季大会 2部(2015/4月) ●●●●●(1年花組) 4位 ●●●●●(1年花組) 9位 ●●●●●(1年花組)

個人種目別 ●●●●●(1年花組) 跳馬 2位 / 段違い平行棒 優勝 / 平均台 3位 / ゆか 2位 ●●●●●(1年花組) 段違い平行棒 3位

活動状況 ●●●●●(2016/8月) ●●●●●(2016/5月) ●●●●●(2016/8月) ●●●●●(2016/8月)

ソフトテニス部

<中学校> ●●●●●(2015/7/24) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/11/17)

●●●●●(2015/12/27-28) ●●●●●(2016/3/26-28) ●●●●●(2016/4/17)

●●●●●(2016/5/3) ●●●●●(2016/5/12) ●●●●●(2016/5/12)

●●●●●(2016/5/12) ●●●●●(2016/5/12) ●●●●●(2016/5/12)

バスケットボール部

<高校> ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

バドミントン部

<高校> ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

陸上競技

<高校> ●●●●●(2016/4/2) ●●●●●(2016/4/16-17) ●●●●●(2016/5/4-5)

●●●●●(2016/5/27-28-29) ●●●●●(2016/7/22-23) ●●●●●(2016/7/25)

●●●●●(2016/8/14-15-16) ●●●●●(2016/1/24) ●●●●●(2015/11/23)

●●●●●(2016/4/29) ●●●●●(2016/6/4) ●●●●●(2016/6/12)

●●●●●(2016/7/25) ●●●●●(2015/8/16-19) ●●●●●(2015/9/6)

●●●●●(2015/9/13) ●●●●●(2015/11/15) ●●●●●(2016/1/17)

●●●●●(2016/3/28-30) ●●●●●(2016/4月) ●●●●●(2015/7/26)

●●●●●(2015/10/4) ●●●●●(2015/12/23) ●●●●●(2016/1/10)

●●●●●(2016/3/13) ●●●●●(2016/3/22-23) ●●●●●(2016/4/24)

●●●●●(2016/5/3) ●●●●●(2016/5/8) ●●●●●(2016/5/8)

美術部

<高校> ●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2)

●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2)

●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2)

工芸部

<高校> ●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2)

●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2) ●●●●●(2015/7/28-8/2)

卓球部

<高校> ●●●●●(2016/4/29-5/8) ●●●●●(2016/4/29-5/8)

クラブ活動報告

~各クラブの結果と今年度の活動状況をお伝えします~

※試合当時の学年で表記しています

中学校・高等学校

バトントワリング部

<中学校・高校> ●●●●●(2015/8/28-8/30) ●●●●●(2015/8/28-8/30)

●●●●●(2015/8/28-8/30) ●●●●●(2015/8/28-8/30) ●●●●●(2015/8/28-8/30)

●●●●●(2015/2/13-2/14) ●●●●●(2015/2/13-2/14) ●●●●●(2015/2/13-2/14)

●●●●●(2015/3/25-3/27) ●●●●●(2015/3/25-3/27) ●●●●●(2015/3/25-3/27)

●●●●●(2015/3/25-3/27) ●●●●●(2015/3/25-3/27) ●●●●●(2015/3/25-3/27)

●●●●●(2015/3/25-3/27) ●●●●●(2015/3/25-3/27) ●●●●●(2015/3/25-3/27)

ダンス部

<中学校> ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19) ●●●●●(2015/8/19)

小阪中校区まつり ダンス甲子園 in KOSAKA(2015/9/23)

●●●●●(2015/12/13) ●●●●●(2015/12/13) ●●●●●(2015/12/13)

●●●●●(2015/8/5-8) ●●●●●(2015/11/8) ●●●●●(2015/3/21)

●●●●●(2015/9/27) ●●●●●(2015/9/27) ●●●●●(2015/9/27)

新体操部

<高校> ●●●●●(2016/3/19-3/21) ●●●●●(2016/3/19-3/21)

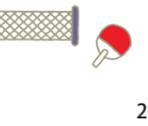
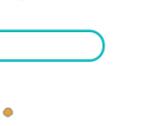
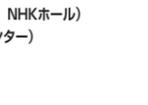
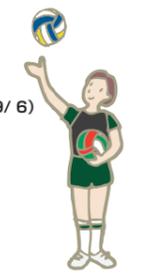
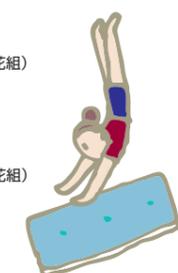
●●●●●(2016/6/4) ●●●●●(2016/6/4) ●●●●●(2016/6/4)

●●●●●(2016/6/4) ●●●●●(2016/6/4) ●●●●●(2016/6/4)

体操部

<中学校> ●●●●●(2016/6/18-6/19) ●●●●●(2016/6/18-6/19)

●●●●●(2016/6/18-6/19) ●●●●●(2016/6/18-6/19)





オープンスクール・オープンキャンパスのお知らせ

※12月までのイベントを掲載

行事	日程	時間	内容	申込
ナイト説明会	7月22日(金)	18:30~20:00	入試説明・校内見学・個別相談など	必要
オープンスクールII クラブ体験会	8月28日(日)	10:00~14:30	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談・クラブ体験など	必要
プレテストI	10月15日(土)	14:00~17:00	2教科・解説授業	必要
プレテストII	11月20日(日)	8:30~12:30	2教科or4教科・解説授業	必要
入試対策講座	12月10日(土)	9:30~12:00	入試説明、入試得点アップの秘けつをお教えします	必要
個別相談会	12月18日(日)	10:00~12:00	志望校決定のための最終個別相談会	不要
オープンスクールI クラブ体験会	8月27日(土)	10:00~14:30	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談・クラブ体験など	必要
クラブ体験会	10月8日(土) 11月19日(土)	14:00~15:30	クラブ体験、校内見学・個別相談など	必要
オープンスクールII クラブ体験会	10月30日(日)	10:00~14:30	入試本番前のオススメ勉強法・校内見学・個別相談・クラブ体験など	必要
ナイト説明会	11月4日(金)	18:30~20:00	入試説明・校内見学・個別相談など	必要
SHOINキッチン フードスタディコース 特別講座	11月23日(水・祝)	10:00~13:30	フードスタディコース教育アドバイザー 田中愛子先生による受験生を対象とした特別講座	必要
入試対策講座	12月10日(土)	14:00~16:30	入試説明、入試得点アップの秘けつをお教えします	必要
個別相談会	12月18日(日)	10:00~12:00	志望校決定のための最終個別相談会	不要

参加者全員に、「SHOINオリジナルグッズ」をプレゼントします!

■会場: 榊原中学校 / 榊原高等学校(東大阪市菱屋西4-2-26) ■お問い合わせ: 中高幼事務室 TEL: 06-6723-8185

行事	日程	時間	内容	申込
オープンキャンパス	8月7日(日) 9月4日(日)	10:00~14:30	学科別体験企画/大学概要・入試概要説明/AO入試対策講座/キャンパスツアー/保護者向け説明会/個別相談 など	不要
推薦入試対策講座	9月25日(日)	12:30~17:00	大手予備校の人気講師が本学の入試問題の傾向と対策をアドバイス	不要
ミニオープンキャンパス	10月15日(土) 11月12日(土) 12月17日(土)	13:30~16:00	大学概要・入試概要説明/学科紹介/キャンパスツアー/個別相談など	不要
一般入試対策講座	12月18日(日)	12:30~17:00	大手予備校の人気講師が本学の入試問題の傾向と対策をアドバイス	不要

参加された高校生の方には、もちろん「SHOINオリジナルハローキティ®グッズ」をプレゼントします!

■お問い合わせ: 榊原学園入試広報課 TEL: 06-6723-8274

★オープンスクール・オープンキャンパスの詳細は、本学ホームページ(<http://www.osaka-shoin.ac.jp>)にてご確認ください。

大学「榊原ファミリー入試」が始まっています

大学

- I期(面接型): 9月10日(土) (健康栄養学科を除く) 書類審査 + 小論文 + 面接
- II期(学力型): 11月2日(水)・3日(木・祝) スタンダード型: 基礎学力テスト(2科目) + 調査書 高得点科目重視型: 基礎学力テスト(2科目)

2014年度の入試から「榊原ファミリー入試」をスタートさせています。大阪榊原女子大学(女子専門学校/大学/別科/短期大学(短期大学部)/大学院)の卒業生や在学生の4親等以内の親族が対象となる入試制度です。入学金の半額(14万円)が奨学金として支給される特典があります。試験はI期、II期の2回。I期は面接型、II期が学力型となっています。

詳しくは榊原学園入試広報課(TEL:06-6723-8274)へお問い合わせください。

「中学校・高校入試」ファミリー優遇制度が始まっています。

受験生の4親等内に附属幼稚園、榊原中学校・高校、大阪榊原女子大学の卒業生がおられる場合は、入学金が半額になる優遇が始まっています。

詳しくは中高幼事務室(TEL:06-6723-8185)へお問い合わせください。



榊原ホームカミングデー2016

ホームカミングデーは、卒業生の皆様に懐かしい学園に戻っていただき、懐かしい先生やお友達と大いに語り、合わせて現在の学園の様子をご観覧いただくなど、楽しい時間を過ごしていただきたいという、学園の願いから企画されたイベントです。

当日は、大学祭「くすのき祭」と同時開催となり、昨年リニューアルされたキャンパスで楽しんでいただけます。対象となる皆様は、ぜひお友達やご家族と一緒に、ご参加ください!

日 時: 10月22日(土) 11:00~16:00(予定)

対 象: 学園各年の卒業生で、平成28年4月~29年3月末までに、30歳・40歳・50歳...など10歳毎の区切りの満年齢をお迎えになる学年の方。お申し込み方法: 対象の方には、案内状を送付します(9月末頃発送予定)。案内状に同封するハガキにて、お申し込みください。

※案内状が届かない方は、下記へお問い合わせください。

お問い合わせ: 榊原学園100周年記念事業本部【ホームカミングデー係】 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

TEL: 06-6723-8152 FAX: 06-6723-8263 E-mail: 100th@osaka-shoin.ac.jp



第66回くすのき祭/大学・大学院

日 時: 10月22日(土) 10:00~18:00、23日(日) 10:00~16:00

テーマ: 「手紙 ~想いをカタチに~」

手紙には人とのつながりという意味を込めました。家族、友達、周りにいる大切な人たちに普段口では言いにくいようなことを手紙で伝える大切さ。大学生の私たちにスマートフォン等で簡単にコミュニケーションが取れるため、あまりなじみが無くなってしまいました。手書きならではのあたたかさを改めて感じてほしい、そのきっかけになるような特別な日を学園祭で作り、想いを伝えるきっかけになればと思い「手紙」というテーマに決定しました。

また手紙はカタチに残るもの。学生の皆さんには「想いをカタチにし、伝えあって人とのつながりを大切に、卒業してからでも切れない絆をつくってほしい」と思っています。【くすのき祭実行委員会】

お問い合わせ: キャンパスライフサポート(学生支援課) TEL: 06-6723-8279



若葉祭(文化祭)/中学校・高校

日 時: 10月2日(日) 10:00~15:00 場 所: 榊原中学校・高校

テーマ: 「天心蘭漫」

天真爛漫には「飾らず自然のままの姿があふれている。純真な心で、明るく無邪気なさま」という意味があります。「天真」には「純粋な性格」、「爛漫」には「自然のままに、輝き現れる様子」という意味もあります。そして、「蘭の花」の花言葉には「女性らしさ」「高貴さ」という意味があります。そこから、「真」を「心」に、「爛」を「蘭」に変えることによって、1人1人に個性があり、その1人1人が若葉祭の主役であって、心から純粋な気持ちで、自然のままに楽しむことによって、最高の若葉祭ができると考えました。

※受付にて、お名前と最終卒業校の卒業年度をお伝えください。

お問い合わせ: 中高幼事務室 TEL: 06-6723-8185



登録文化財「榊原館」一般公開

榊原学園が保有する登録文化財「榊原館」は創立者の森平蔵が私邸として昭和初期に建築したものです。建物の随所には銘木がふんだんに使用されており、職人による細やかな装飾や大正期の薫りが残る和洋折衷のデザインなど、現在では再現が容易でない貴重な建物として評価されています。この機会に建物の素晴らしさと同時に創立者の人柄にも触れていただければ幸いです。

日 時: 11月12日(土)・13日(日) 11:00~16:00(受付終了は15:00)

入場料無料 事前申し込み不要

場 所: 東大阪市菱屋西2-4-12 近鉄大阪線「長瀬駅」下車 長瀬川沿いを北へ徒歩5分

※付近には、駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



2016年度 田辺聖子文学館「ジュニア文学賞」作品募集

表現力豊かな若い世代を育成することを目的に毎年開催している田辺聖子文学館「ジュニア文学賞」は9回目を迎えます。

全国の中学生・高校生から作品を募集しています。

応募ジャンル: 小説/エッセイ/読書体験記 応募締切: 10月21日(金) 当日消印有効

※詳しい応募要項は田辺聖子文学館ホームページ(<http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp>)で確認ください。

主 催: 大阪榊原女子大学 田辺聖子文学館 後 援: 文部科学省

本学所蔵鷗外自筆原稿「文づかひ」期間限定出陳のお知らせ

森鷗外記念館(東京都)で開催中のコレクション展「舞姫一恋する近代小説」に本学所蔵の森鷗外自筆原稿「文づかひ」を出陳します。「文づかひ」は8月1日(月)~9月11日(日)に特別公開されます。

場 所: 文京区立 森鷗外記念館(文京区千駄木1-23-4)

※詳しくは森鷗外記念館ホームページ(<http://moriogai-kinenkan.jp>)で確認ください。



子育て支援「榊原幼稚園 園庭開放」

「子育て支援事業」の一環として、地域の未就園の子どもたちを対象に園庭を開放します。毎月テーマを設け、ご家庭ではなかなか経験できないような楽しい遊びを企画しています。(雨天の場合は遊戯室で遊びます)

日 時: 8月27日(土) / 9月24日(土) / 10月29日(土) / 11月12日(土) / 12月17日(土) / 1月14日(土) / 2月25日(土) 10:00~12:00

場 所: 大阪榊原女子大学附属幼稚園

対 象: 0~4歳までの未就園のお子さまと保護者(事前に申し込みが必要)

費 用: 無料 限定50名

持ち物・服装: 水筒、帽子、ハンカチをご持参いただき、汚れてもよい服装で参加してください。

お申し込み方法: ホームページまたはお電話でお問い合わせください。

お問い合わせ: 大阪榊原女子大学附属幼稚園 TEL: 06-6723-8189 URL: <http://www.osaka-shoin.ac.jp/kg>



フラワーアレンジメント教室 受講生募集!

季節のかわいいお花を使って素敵なオブジェを作ります。随時募集をしていますので、お気軽にご参加ください。

稽古日: 毎月第2水曜日(8月は休み) 時 間: 13:00~17:00(随時)

対 象: 在学生、保護者、卒業生 実習費: 1回 4,000円

場 所: 同窓会館2階

お問い合わせ: 同窓会館 事務室 TEL: 06-6725-6157



第46回 2016「榊展」

卒業生の交流を目的に、毎年開催しています。森彰明前理事長の絵画や卒業生の方々の絵画、書、陶器などの作品を展示します。

会 期: 11月3日(木・祝)~6日(日) 時 間: 11:00~17:00

場 所: 上方「銀花」ギャラリー 〒577-0802 東大阪市小阪本町1-8-12 TEL: 06-6725-3320

お問い合わせ: 榊原学園 100周年記念事業本部 TEL: 06-6723-8152



樟蔭高校特進コース2年生

樟蔭高校特進コース2年生

●●●●さん(左)と■■■■さん

樟蔭学園創立100周年を記念するオリジナルグッズ企画として、「金太郎あめ」を完成させた樟蔭高校の●●さんと■■さん。「細部にこだわって、可愛いあめを完成させました。楽しかったし、ものづくりの現場が分かる貴重な体験ができました」と感想を語ってくれました。

締め切り間際までディスカッション

2人が「オリジナルの金太郎あめを作ろう」と思い立ったきっかけについて聞きました。

■■さん(以下、■■)：昨年の夏休み直前に先生から、100周年事業関連オリジナルグッズの企画を募集していると聞き、おもしろそうだなと思っていた時に、●●さんが人気のあるお店で売っている可愛いあめを見せながら「こんなあめをオリジナルで一緒に作らない？」と誘ってくれました。

●●さん(以下、●●)：■■さんは実行力、コミュニケーション力がある人だと思っていたので、2人ならうまく進められると考えました。

■■：どんなデザインにしようか、味は、色はどうしようかと、エントリー締め切りの前日まで、学校だけでなく帰ってから電話で相談

しました。エントリーシートには2人のこだわりぶりをしっかり書きました。

専門家とコラボレーション

樟蔭中学・高校から大学まで50件以上の応募があったなかで、2人の企画は優秀企画のひとつに選ばれ、夏休み明けから実際の作業がスタートしました。

●●：あめの制作会社は、色合いの美しさとおしさなどから、大阪・船場にあるキャンディの手作り工房「パパブレ」に決めました。

■■：依頼したデザインは樟蔭中学・高校の夏の制服、100周年ロゴ、樟蔭学園のコミュニケーションマークの3点。こんなに複雑な模様ができるかなと心配しましたが、職人さんが見事に実現してくれました。あめの側面にはそれぞれ中学・高校の学年章のカラーを取り入れて、カラフルに仕上げました。

最後まで考え抜く、作り上げる喜び

でき上がった金太郎あめは、昨年11月14日の樟蔭園遊会でお披露目。卒業生など集まった皆さんに配りました。また、学園の公式フェイスブックでも紹介されました。卒業生からの反響が大きく、「可愛くて最高です」とうれしいコメントが寄せられました。

●●：皆さん大喜びで「お店で販売していないの？」と言われ、非売品と答えると残念がられました。卒業生のお子さんたちにも好評でした。

■■：クラスのみんなや先生にも配りましたが、とても喜んでくれたのがうれしかったです。取り組みを通じて、商品企画のおもしろさがわかりました。

●●：自分の考えが反映され、少しずつ形になっていくのが楽しかったです。デザインや味、色、予算など、ひとつずつ計画を立て、きちんとクリアしながら進めていくという、今までにない経験でした。

■■：次はもっと時間をかけて商品企画をしてみたいと思います。専門家の方に作ってもらうのではなく、自分たちが手作りで仕上げたいですね。

前向きな気持ちを、明るい笑顔で語ってくれた2人。将来に向けて、興味や関心の範囲が大きく広がったようです。



あめの手作り工房「パパブレ」を見学



コンセプトに合う色を選ぶ2人

FORUM

● 皆様とのコミュニケーションスペース

新任教員紹介

※ホームページでは写真は公表していません

(順不同)

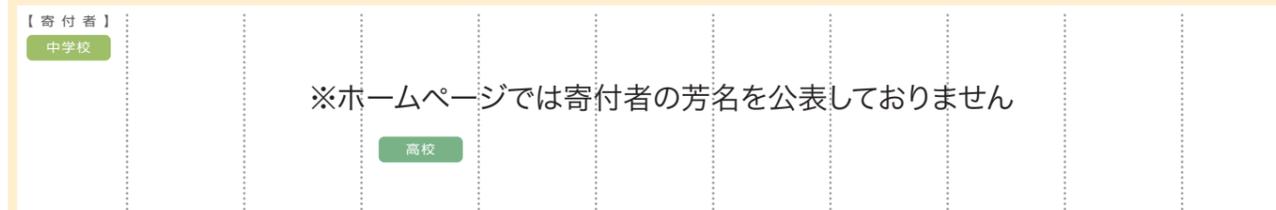
<p>児童 児童 教授 田村 壽 (たむら ひさし) 算数、算数教育法など教職関係の授業を担当します。みなさんと面白い授業をつくってほしいと思っています。</p>	<p>児童 児童 教授 山本 幸夫 (やまもと ゆきお) 社会科教育の魅力や学校現場の様子を具体的に伝えることを目指しています。よろしくお願いします。</p>	<p>健康栄養 健康栄養 教授 三輪 孝士 (みわたかし) 人間生活の礎である栄養と食に関して、モノではなくヒト本位の発想ができるハートを持った学生を育成したいと思います。</p>	<p>児童 児童 准教授 大杉 稔 (おおすぎ みのる) ことばの確かさ・豊かさを大切にした授業を心がけ、教員をめざす方々を全力で応援していきたいと思っています。</p>	<p>学芸 心理 講師 長谷川 章子 (はせがわ しょうこ) はじめまして。今まで医療現場で援助職として仕事をしてきました。その経験を生かして共に歩んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。</p>
<p>児童 児童 講師 田中 善大 (たなか よしひろ) 特別支援教育、障害児教育を担当いたします。学</p>	<p>中学校・高校 国語科 常勤講師 立部 早智子 (たてべ さちこ) 分かりやすく充実した授業になるよう、心掛けたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>中学校・高校 国語科 常勤講師 平野 恵子 (ひらの けいこ) 一人一人との出会いを大切に、楽しい授業を心がけてまいります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>中学校・高校 保健体育科 常勤講師 青田 優梨香 (あおた ゆりか) 生徒の成長のお手伝いができるように精一杯努力してまいります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>中学校・高校 保健体育科 常勤講師 三輪 涼子 (みわ りょうこ) 母校に教員として戻ることができ、うれしく思います。生徒と共に成長していきたいよう精進して参ります。よろしくお願いいたします。</p>
<p>中学校・高校 社会科 常勤講師 北森 大基 (きたもり だいき) 良い人生は人の縁から。人の縁は挨拶から。挨拶は表情から。表情は前向きな気持ちから。明るく元気に頑張ります。</p>	<p>中学校・高校 社会科 常勤講師 鈴木 颯馬 (すずき そうま) この春から樟蔭中学校・高校で教鞭を執らせていただくこととなりました鈴木と申します。樟蔭の名に恥じぬように、日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>幼稚園 専任講師 豊田 朱梨亜 (とよだ しゅりあ) 樟蔭幼稚園で働かせて頂けることをとてもうれしく思っています。元気に、笑顔で子どもたちと毎日をご一緒したいです。精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>幼稚園 専任講師 矢追 幸子 (やおい ゆきこ) 「いつも笑顔で」をモットーに、毎日全力で子どもたちと向き合っています。よろしくお願いいたします。</p>	

人事

<p>退職 (2016.3.31付) ●大学/教員 安藤 公仁/大島 康孝 川瀬 豊子/高橋 和幸 辻村 隆史/豊嶋 幸生 仲渡 江美/藤本 純子 松岡 学/村井 尚子 山本 光男 ●中学校・高校/教員 岸本 功喜/重利 理穂 杉山 美紀/中野 達也 東口 明子/平野 修二 森 かのる/安井 稔博 ●幼稚園/教員 阿部 直美/佐原 愛子 ●大学/職員 菅 愛美 日下 英子(2016.6.30付)</p>	<p>任用(再任を含む) ●理事 北尾 悟/田中 清人 竹村 一夫 ●役職 大学/学長 北尾 悟 大学/副学長 田中 清人/竹村 一夫 高田 定樹 中学校・高校/副校長 相馬 宏臣 中学校/教頭 廣畑 尚 高校/教頭 堀 貴美子 中学校・高校/教頭補佐 稲田 麻衣子</p>	<p>幼稚園/園長 門 正博 幼稚園/主任教諭 楠田 智美 英語教育センター/センター長 山岡 賢三</p>	<p>異動 ●学園事務局/職員 百周年記念事業本部 春木 智仁 経営戦略室経営企画課 吉田 幸恵/齊藤 年隆 辰馬 正彦/西尾 明子 経営戦略室IT推進課 京谷 智恵 総務部総務課 森本 康平</p>	<p>総務部大学事務課 坪田 玲子/明石 真由美 占部 敬士/稲見 真理 総務部中幼事務室 原野 雅一/宮辻 幸仁 田中 圭子 総務部人事課 神崎 順子/岡本 真季 小南 達哉 財務部管財課 大西 孝志 入試広報部入試広報課 平木 浩二/幸西 雄一郎 杉中 照代/淺岡 紗代 瀧川 雅之/田井中 正樹 吉田 裕亮 教育開発部修学支援課 佐々木 傑三</p>	<p>地域連携支援部図書館事務室 吉川 淳/丸谷 初江 岩崎 友香子 学生支援部学生支援課 高原 三奈 学生支援部キャリアセンター 野村 紗己</p>	<p>学生支援部学生支援課課長 梶島 裕子 財務部管財課課長 原田 直紀 財務部経理課課長 山内 康平 学生支援部学生支援課係長 山中 達也</p>
<p>昇任 ●大学/教授 白川 哲郎 ●学園事務局/職員 英語教育センターコーディネーター(部長待遇) 山岡 賢三 入試広報部部長代理 松嶋 達彦 財務部人事課課長 藤井 優</p>						

訃報	謹んでお悔やみ申し上げます 神田 平介先生(名誉教授)平成27年8月17日逝去 篠田 時彦先生(名誉教授)平成27年11月26日逝去 辰馬 价子さま(樟蔭学園同窓会顧問)平成28年1月11日逝去	山口 勝正先生(名誉教授)平成27年8月29日逝去 辻 昭二先生(名誉教授)平成27年12月31日逝去	西木 忠一先生(名誉教授)平成27年10月16日逝去 櫻尾 春代先生(名誉教授)平成28年6月29日逝去
----	--	--	---

寄付金応募へのお礼 ※平成28年1月1日～平成28年6月30日までに、「中学校・高校教育環境整備寄付金」にご寄付いただいた方を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。この度、多くの皆様から寄付へのご応募を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。皆様からの温かいご支援を励みに、教職員一同で今後ともより良い学園づくりに努めて参ります。[寄付者の芳名](敬称略・順不同)



学園を支えてくださる皆様へ

樟蔭学園は、創立100周年という大きな節目に向かおうとしております。次世代にも誇れる学園として更なる飛躍を遂げるため、皆様からの温かいご支援をお願いいたしたく、寄付金にご協力くださいますようお願い申し上げます。寄付制度の詳細につきましては、100周年記念事業本部へお問い合わせください。

問い合わせ窓口

100周年記念事業本部
TEL: 06-6723-8152
FAX: 06-6723-8263

学校法人樟蔭学園 2015年度(平成27年度)決算概要

<p>学校法人樟蔭学園の2015年度(平成27年度)の決算について、 「資金収支計算書」「活動区分資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」それぞれの概略を、「学校法人会計の概要」説明を含め報告いたします。 なお、樟蔭学園のホームページにおいても、財務状況について開示しております。 http://www.osaka-shoin.ac.jp/disclosure/finance/</p>

(1) 学校法人会計の概要

学校法人の作成する計算書類等の内容がより一般にわかりやすく、社会から一層求められている説明責任的確に果たすことができるものとし、学校法人の適切な経営判断に一層資するものとするという考え方から、学校法人会計基準が平成27年4月より改正されました。

学校法人の決算書は「資金収支計算書」「消費収支計算書」「貸借対照表」の3つの財務諸表で構成されていますが、その内の消費収支計算書が、「事業活動収支計算書」に変更されました。

「資金収支計算書」は、当該会計年度(4月1日～3月31日)の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金の収入及び支出の残末を明らかにします。

「活動区分資金収支計算書」は、資金収支計算書の決算額を、3つの活動(教育活動・施設整備等活動・その他の活動)ごとに区分し、活動ごとの資金の流れを明らかにします。

教育活動による資金収支により、キャッシュベースでの本業である教育活動の収支状況を見ることで、施設整備等活動による資金収支により、当該年度に施設設備の投資が行われたか、その財源はどうかを見ることが出来ます。その他の活動による資金収支では、借入金の収支・資金運用の状況等主に財務活動を見る事ができます。

「事業活動収支計算書」は、当該会計年度の活動(教育活動・教育活動外・特別)に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金組入後の均衡の状態を明らかにします。また、基本金組入後の収支状況に加えて、基本金組入前の収支状況も表示します。

事業活動収入は、従前の帰属収入に相当し、学校法人に帰属する負債とされない収入をいい、事業活動支出は、従前の消費支出に相当し、当該会計年度において消費する資産の取得価額及び当該会計年度における用役の対価等になります。

事業活動収支において、経常的な収支バランスを表す「教育活動収支」と「教育活動外収支」、臨時的な収支(プラスを表す「特別収支」を設定しており、当年度の収支バランスの改善又は悪化の原因が経常的なものか、その年度限りの臨時的な要素によるものか判断できます。

事業活動収入から事業活動支出を控除した額「基本金組入前当年度収支差額(従来の帰属収支差額)」から、固定資産を取得するための支出や積立金などで構成される基本金組入額を控除して、当該会計年度の収支の均衡状態を「当年度収支差額」で表します。

「貸借対照表」は、学校法人の資産・負債・純財産(正味財産)を把握し、財政状態を明らかにした、長期的な運営の方向性を決めるための財務諸表です。資金収支計算書と事業活動収支計算書を単年度ごとの状況を表す一方、貸借対照表は、今までの学校法人の活動を行ってきた積み重ねの結果を表します。企業会計と同じく、借方に資産、貸方に負債・純資産を計上し、企業会計の貸借対照表と構造は似ています。

学校法人の収支状況を見るには、事業活動収支計算書の「基本金組入前当年度収支差額」に注目します。

この収支差額とは、事業活動収入から事業活動支出を差し引いたもので、企業会計でいう収益から費用を差し引いた利益に相当するものであ

ります。

しかし、学校法人は一般の企業に比べ極めて公共性が高く、安定した経営を維持して行く必要があるため、この利益は利潤ではなく、学校の施設設備等の取得財源や借入金の返済財源となるものです。つまり、基本金組入前当年度収支差額によって、当該年度の施設設備等の充実、借入金返済、将来の施設設備の更新等のための引当特定資産等の充実に行為されることとなります。

そして、学校法人会計基準は、その財源(学校法人を継続的に維持すべき財源)に充当すべき額を基本金とし、事業活動支出に充てる前の事業活動収入のうちから控除して組入れる(確保する)こととなっています。

基本金組入前当年度収支差額がプラスの場合は、当該年度において自己資金が確保されていることを表し、マイナスの場合は、事業活動収支で事業活動支出を賄えない状態であり、基本的には過年度において蓄積された自己資金を食い潰すか、借金をしな限り経営が成り立たないことを示しています。

ただ、収支状況は単年度のみを見るだけでは判断出来ませんので、過去数年間の傾向や今後の収支の予測を考慮する必要があります。

一般の企業の経営が利益追求を目的としているのに対して、学校法人の経営は長期安定的に教育・研究活動を継続することに主眼がおかれています。学校法人の財務諸表は、学校が、教育・研究活動の質的向上を図りながら、いかに安定的な余裕資金を維持し、資産を形成しているかという視点で見る事が重要であります。

3. 事業活動収支計算書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで)

		2015年度決算額		2014年度決算額		増 減		備 考	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	3,500,426	3,354,488	145,938				
		手数料	57,060	63,611	△ 6,551				
		寄付金	60,184	80,983	△ 20,799				
		経常費等補助金	934,560	822,040	112,520				
		付随事業収入	35,050	34,607	443				
		雑収入	110,511	165,152	△ 54,641				
		教育活動収入計	4,697,791	4,520,881	176,910				
		人件費	2,916,455	3,092,508	△ 176,053				
		教育研究経費	1,531,890	1,794,578	△ 262,688				
		管理経費	447,856	463,816	△ 15,960				
支出	支出	徴収不能額等	6,085	3,675	2,410				
		教育活動支出計	4,902,286	5,354,577	△ 452,291				
		教育活動収支差額	△ 204,495	△ 833,696	629,201				
		受取利息・配当金	51,443	125,507	△ 74,064				
		教育活動外収入計	51,443	125,507	△ 74,064				
		借入金等利息	6,261	5,431	830				
		教育活動外支出計	6,261	5,431	830				
		教育活動外収支差額	45,182	120,076	△ 74,894				
		経常収支差額	△ 159,313	△ 713,620	554,307				
		資産売却差額	0	7,700	△ 7,700				有価証券売却益
特別収支	収入	その他の特別収入	252,851	263,144	△ 10,293				施設設備の補助金・寄付金など
		特別収入計	252,851	270,844	△ 17,993				
		支 資産処分差額	254,920	627,068	△ 372,148				施設設備処分など
		特別支出計	254,920	627,068	△ 372,148				
		特別収支差額	△ 2,069	△ 356,224	354,155				
		基本金組入前当年度収支差額	△ 161,382	△ 1,069,844	908,462				従来の帰属収支差額
		基本金組入額	△ 533,118	△ 834,278	301,166				
		当年度収支差額	△ 694,500	△ 1,904,122	1,209,622				従来の当年度消費収支超過額
		前年度繰越収支差額	△ 10,331,627	△ 8,427,505	△ 1,904,122				
		基本金取崩額	0	0	0				
翌年度繰越収支差額	△ 11,026,127	△ 10,331,627	△ 694,500						
事業活動収入計	5,002,085	4,917,232	84,853				従来の帰属収入		
事業活動支出計	5,163,467	5,987,076	△ 823,609				従来の消費支出		
経常収入	4,749,234	4,646,388	102,846						
経常支出	4,908,547	5,360,008	△ 451,461						

※2014年度決算額は、学校法人会計基準改正に基づいて、2014年度消費収支計算書決算額を組み替えて表示している。
事業活動収支計算書(前年度決算との対比)の主な内容は、次のとおりである。

【教育活動収支】
教育活動収入… 増額の主な要因は、学生生徒等納付金及び経常費等補助金の増額によるものである。
教育活動支出… 小販キャンパス整備に伴い減価償却額が増額となったが、人件費(退職金関係)・小販キャンパス整備関連経費・大学キャンパス統合に伴う関連キャンパス関連経費などの減額を主な要因とし、全体として減額となった。
【教育活動外収支】
教育活動外収入… 受取利息・配当金収入であり、前年度に実施した投資リスクを抑えた有価証券への銘柄変更に伴い運用収入が減額となった。
教育活動外支出… 小販キャンパス整備計画に伴う借入金利息。
教育活動外収支差額… 結果、本年度の教育活動外収支差額は、45,182千円となった。
【経常収支】
以上の結果、経常収入は、経常収支差額は、▲159,313千円となった。
【特別収支】
特別収入… 前年度は、有価証券売却差額・施設設備寄付金・施設設備補助金・現物寄付(設備)の特別収入であったが、本年度は、施設設備寄付金・施設設備補助金・現物寄付(設備)の特別収入であった。
特別支出… 前年度は、有価証券処分差額・小販キャンパス整備計画に伴う収支差額・大学キャンパス統合に伴う図書処分差額などの特別支出であったが、本年度は、大学キャンパス統合に伴う図書処分差額などの特別支出となった。
特別収支差額… 結果、本年度の特別収支差額は、▲2,069千円となった。

学校法人樟蔭学園 平成27年度 財務比率	
※日本私立学校振興・共済事業団が、平成27年9月30日付けで公表した、平成27年度学校法人会計基準改正に対応した新しい財務比率。	

事業活動収支計算書	
【人件費比率】※	人件費が、学校における最大の支出要素であり、この比率が適正水準を超えると経常収支の悪化に繋がる要因ともなる。
【人件費依存率】	この比率は、人件費比率及び学生生徒等納付金比率の状況にも影響され、一般的に人件費は学生生徒等納付金で賄える範囲内に収まっている(比率が100%を超えない)ことが理想的である。
【学生生徒等納付金比率】※	学生生徒等納付金は、学生生徒等の増減並びに納付金の水準の高低の影響をうけるが、学校法人の帰属収入のなかで最大の割合を占めており、補助金や寄付金に比べて外部要因に影響されることが少ない重要な自己財源であることから、この比率が安定的に推移することが望ましい。
【教育研究経費比率】※	この経費は、教育研究活動の維持・充実のためには不可欠なものであり、収支均衡を失しない範囲内で高くなるのが望ましい。
【管理経費比率】※	この経費は、教育研究活動以外の目的で支出される経費であり、学校法人の運営のため、ある程度の支出は止むを得ないもの。比率としては低い方がいい。
【基本金組入後収支比率】※	この比率が100%を超えると、事業活動支出が基本金組入後の事業活動収入を上回る支出超過(赤字)となり、100%未満であると収入超過(黒字)となる。一般的には、収支が均衡する100%前後が望ましいと考えられるが、事業活動収支を黒字にして資金蓄積を図ることを計画するならば、低い値ほど目的に適うことになる。
【基本金組入比率】※	純資産の「総負債及び純資産の合計額」に占める構成割合である。この比率は、学校法人の資金の調達源泉を分析する上で、最も総務で重要な指標である。この比率は、高いほど財的に安定しており、50%を割ると他人資金が自己資金を上回っていることを示している。
【内部留保資産比率】	特定資産(各種引当特定資産)と有価証券(固定資産及び流動資産)と現金預金を合計した「運用資産」から総負債を引いた金額の総資産に占める割合である。この比率がプラスとなる場合は、運用資産で総負債をすべて充当することができ、結果的に有形固定資産が自己資金で調達されていることを意味しており、プラス側が大きいほど運用資産の貯蓄度が大きいと評価できる。一方、この比率がマイナスとなる場合、運用資産より総負債が上回っていることを意味しており、財政上の余裕度が少ないことを表している。
【教育活動資金収支差額比率】※	学校法人における本業である「教育活動」でキャッシュフローが生み出しているかを測る比率である。比率はプラスであることが望ましいが、「その他活動」でキャッシュフローを生み出し、教育研究活動の原資としている場合もあり得るため、「その他活動」の収支状況を併せて確認が必要がある。
【運用資産余裕比率】※	運用資産から、総負債のうち退職給付引当金と前受金を除いた外部負債を引いた金額が、事業活動収支計算上の経常支出の何倍かを示す比率であり、学校法人の一年間の経常的な支出規模に対してどの程度の運用資産が蓄積されているかを表す指標である。この比率が1.0を超えている場合は、すなわち一年間の学校法人の経常的な支出を賄えるだけの資金を保有していることを示し、一般的にはこの比率が高いほど運用資金の貯蓄が良好であるといえる。なお、この比率の単位は(年)である。
【流動比率】	一般的に200%以上が好ましい状態であるが、この比率が極端に低い場合には資金流動性に欠け資金繰りが苦しいと判断できる。ただし、学校法人においては、流動負債のうちの前受金は外部負債とは性格を異とし比重も大きいことや、資金運用の点から、長期有価証券へ運用替している場合もあり、また、将来に備えて引当特定預金等に資金を留保している場合もあため、必ずしもこの比率が低くなる資金繰りに窮しているとはならないので留意されたい。
【総負債比率】	この比率は、一般的に低いほど良く、50%を超えるると負債総額が純資産を上回ること示し、さらに100%を超えるると負債総額が純資産を上回る状態、いわゆる債務超過であることを示す。
【総負債比率】	この比率は、他人資金である総負債が自己資金である純資産を上回っていないかどうかを測る指標で、100%以下で低い方がいい。
【総負債比率】	この比率は、他人資金である総負債が自己資金である純資産を上回っていないかどうかを測る指標で、100%以下で低い方がいい。

(2) 決算の概要(前年度決算との対比)

1. 資金収支計算書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで) (単位:千円)

科目	2015年度決算額	2014年度決算額	増 減	備 考
収入の部				
学生生徒等納付金収入	3,500,426	3,354,488	145,938	
手数料収入	57,060	63,611	△ 6,551	
寄付金収入	86,686	119,974	△ 33,288	
補助金収入	1,157,363	1,043,877	113,486	
資産売却収入	368,594	3,043,676	△ 2,675,082	
付随事業・収益事業収入	35,050	34,607	443	
受取利息・配当金収入	51,443	125,507	△ 74,064	
雑収入	110,023	165,152	△ 55,129	
借入金等収入	0	4,550,000	△ 4,550,000	
前受金収入	292,893	305,574	△ 12,681	
その他の収入	489,514	2,463,274	△ 1,973,760	
資金収入調整勘定	△ 611,532	△ 953,136	△ 341,604	
前年度繰越支払資金	968,243	567,626	400,617	
収入の部合計	6,505,763	14,884,230	△ 8,378,467	
支出の部				
人件費支出	2,888,495	3,101,627	△ 213,132	
教育研究経費支出	794,216	1,212,722	△ 418,506	
管理経費支出	400,605	420,621	△ 20,016	
借入金等利息支出	6,261	5,431	830	
借入金等返済支出	250,000	677,000	△ 427,000	
施設関係支出	512,778	3,659,591	△ 3,146,813	
設備関係支出	87,838	248,337	△ 160,499	
資産運用支出	471,741	4,628,118	△ 4,156,377	
その他の支出	341,223	295,762	45,461	
資金支出調整勘定	△ 177,053	△ 333,222	156,169	
翌年度繰越支払資金	929,659	968,243	△ 38,584	
支出の部合計	6,505,763	14,884,230	△ 8,378,467	

資金収支計算書(前年度決算との対比)の主な内容は、次のとおりである。

【資金収入の部】
学生生徒等納付金収入… 増額の主な要因は、学生生徒数増によるものである。学生生徒数 5月1日現在の前年度比74名増。
手数料収入… 減額の主な要因は、受験者数減によるものである。
寄付金収入… 減額の主な要因は、100周年記念事業資金の減によるものである。
補助金収入… 増額の主な要因は、経常費補助金及び私立学校施設整備費補助金の増額によるものである。経常費補助金 19.0% 114,004千円(増)4.38%増、高校7.3%増、中学2.6%増、幼稚園12.7%増)。
私立学校施設整備費補助金(附農補強) 8.0% 1,654,646千円増。
資産売却収入… 減額の主な要因は、有価証券売却収入の大幅な減額によるものである。
受取利息・配当金収入… 前年度に実施した投資リスクを抑えた有価証券への銘柄変更に伴い運用収入が減額となった。
雑収入… 減額の主な要因は、退職金附加入教職員退職者減等に伴う交付金の減によるものである。
借入金等収入… 平成26年度の借入は、現空館・清志館建設資金 2,900,000千円、小販キャンパス整備計画資金 1,650,000千円。平成27年度は借入なし。
その他の収入… 減額の主な要因は、減価償却引当特定資産取崩額が前年度に比べ大幅に減額となったことによるものである。

【資金支出の部】
人件費支出… 減額の主な要因は、退職金支出の減額と専任及び非常勤教員数減によるものである。
教育研究経費支出… 減額の主な要因は、小販キャンパス整備関連経費及び大学キャンパス統合に伴う関連キャンパス関連経費の減額によるものである。
管理経費支出… 100周年関連経費が増額となったが、小販キャンパス整備関連経費及び大学キャンパス統合に伴う関連キャンパス関連管理経費が減額となったことにより、管理経費支出全体として減額となった。
借入金等返済支出… 平成26年度の返済は、幼稚園園舎建設資金27,000千円、小販キャンパス整備計画資金650,000千円。平成27年度の返済は、小販キャンパス整備計画資金 250,000千円。
施設関係支出… 減額の主な要因は、小販キャンパス整備に伴う施設整備費の大幅な減額によるものである。平成27年度の主な施設充実は、4号棟A-9号棟・14号棟の耐震補強、1号棟 8階国文資料書道教室改修、3号棟地階学生ロッカ-防犯カメラ設置、4号棟A-B-C 地階～1階照明器具(LED)改修、4号棟C階～4階 カウンセリングセンター改修、4号棟C 屋上防水工事、14号棟 3階～4階1階改修など。
設備関係支出… 減額の主な要因は、小販キャンパス整備に伴う関連設備費の減額によるものである。平成27年度の主な設備充実は、大学情報処理実習室設備更新、大学学生用貸出パソコン、大学健康栄養学関連高価物品、学園IT関連設備更新、学園新人システム関係設備(ハード及びソフト)など。
資産運用支出… 減額の主な要因は、有価証券購入支出の大幅な減額によるものである。前年度は、有価証券投資銘柄の変更に伴う購入と退職給付引当特定資産及び減価償却引当特定資産からの振替が多額であった。

2. 活動区分資金収支計算書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで) (単位:千円)

科目	2015年度決算額	2014年度決算額	増 減	備 考
教育活動による資金収支				
収入	学生生徒等納付金収入	3,500,426	3,354,488	145,938
	手数料収入	57,060	63,611	△ 6,551
	特別寄付金収入	42,045	60,578	△ 18,533
	一般寄付金収入	17,457	19,396	△ 1,939
	経常費等補助金収入	934,560	822,040	112,520
	付随事業収入	35,050	34,607	443
	雑収入	110,023	165,152	△ 55,129
	教育活動資金収入計	4,696,621	4,519,872	176,749
	人件費支出	2,888,495	3,101,627	△ 213,132
	教育研究経費支出	794,216	1,212,722	△ 418,506
管理経費支出	400,605	420,621	△ 20,016	
教育活動資金支出計	4,083,316	4,734,970	△ 651,654	
差 引	613,305	△ 215,098	828,403	
調整勘定等	△ 106,852	△ 187,171	80,319	
教育活動資金収支差額	506,453	△ 402,269	908,722	
施設整備等活動による資金収支	施設設備寄付金収入	27,184	40,000	△ 12,816
	施設設備補助金収入	222,803	221,837	966
	引当特定資産取崩収入	45,813	2,191,819	△ 2,146,006
	施設整備等活動資金収入計	295,800	2,453,656	△ 2,157,856
	施設関係支出	512,778	3,659,591	△ 3,146,813
	設備関係支出	87,838	248,337	△ 160,499
	引当特定資産繰入支出	24,000	40,000	△ 16,000
	施設整備等活動資金支出計	624,616	3,947,928	△ 3,323,312
	差 引	△ 328,816	△ 1,494,272	1,165,456
	調整勘定等	4,607	△ 194,073	198,680
施設整備等活動資金収支差額	△ 324,209	△ 1,688,345	1,364,136	
小計(教育活動+施設整備)活動資金収支差額	182,244	△ 2,090,614	2,272,858	
その他の活動による資金収支	借入金等収入_その他	433,421	7,662,995	△ 7,229,574
	小計	433,421	7,662,995	△ 7,229,574
	受取利息・配当金収入	51,443	125,507	△ 74,064
	その他の活動資金収入計	484,864	7,788,502	△ 7,303,638
	借入金等返済支出_その他	700,141	5,291,840	△ 4,591,699
	小計	700,141</		

Column-09

『化粧品を使用した“コスメアート”』 表現の追求、コスメの新たな使用法、 そして環境への配慮を目指して

大学学芸学部 化粧ファッション学科 化粧学専攻 **武藤 祐子**先生

むとう ゆうこ

●大学 学芸学部
化粧ファッション学科
化粧学専攻 専任講師
2013年4月より大阪
樟蔭女子大学に勤務。
専門分野は、美容、メイ
クデザイン。



皆さんにとって“化粧品”とは、どんな存在ですか？

化粧品は高級品として憧れを持つ人も多く、例えば、幼い頃にお母さんの口紅を持ち出し、ドキドキしながら自分の唇に塗った経験のある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

実は、ご紹介をさせて頂く作品(右下写真)は、化粧品を使用して描いている作品です。

具体的な手法としては、まず、硬めのアイブローペンシルでアウトラインと顔のパーツラインを起こします(制作工程1)。その後、数色のパウダリーファンデーションを使い、顔の凹凸と肌の質感を表現していきます。その上から、アイシャドウ、チーク、リップライナー等を使用してメイクを施し(制作工程2)、最後に質感の異なる二種類のフェイスパウダーをのせて完成となります。

私がこの手法を行うようになった最初のきっかけは、母校・山野美容芸術短

期大学での課題制作でした。化粧実習のデッサン画作成時に、色鉛筆などの一般的な画材では表現に限界があり、イメージ通りに描けず悩んでいました。そんなある日、デザイン紙にチークカラーをのせたところ、想像通りの表現が出来たのです。大学卒業後、デッサンの持つ造形的効果を、美容や化粧学の教育に携わる現場で実感し、より実践に近い表現手法として化粧品で絵を描く手法に取り組むようになりました。

二つ目は、昨今問題とされている環境意識からです。2001年の規制緩和(企業責任による化粧品の製造・販売の許可)の適用により、化粧品の流通は激増。その影響により低価格・粗悪な商品も多く販売されるようになりました。「衣料品廃棄量(日本国内で年間

20億着):経済産業省(2010年)調べ)問題と同様、化粧品の廃棄について考えるようになり、使用しなくなった化粧品を用いた「作品」を制作していくようになりました。

洗顔料なども含め、私たちの生活に欠かせない化粧品。その可能性は無限大であると私は考えています。これまでの使用法だけでなく、今後も化粧品を用いた新たな取り組みを目指して行きたいと思います。



STYLING COLLECTION 2015 全日本理美容選手権『デッサン部門』"Gold prize (全国第一位)"を受賞

STAFF @ SHOIN 09

高田 順子 さん

IT推進課



大学1回生に配布する「情報ハンドブック」は、高田さんたちIT推進課スタッフの手作り

もつと皆さんをサポートするために、また自分自身の知識を増やすためにも、幅広く勉強を続けたいと思います。

職員の方、友人たちに支えられ、すばらしい毎日が送れました。その喜びを、これからも後輩に伝えていきたいですね。

たかだじゅんこ ●三重県出身。2003年3月樟蔭高校、2007年3月大阪樟蔭女子大学卒業。同年より本学園IT推進課に勤務。趣味は高校時代から始めたゴルフ。



身につけたIT知識で
学園の皆さんを支えられる喜び

対応に携わっています。

この仕事に必要なのは、皆さんの話をじっくり聞いて悩みの解決につなげるコミュニケーション力。例えば、学生から「自宅のPCから学生専用ページにログインできない」などの相談を受けたら、本人のIT知識を考え合わせながら、利用している情報環境をヒアリングし、できる限りわかりやすく回答するように努めています。

学内のIT環境をより快適に利用できるように情報活用ハンドブックを作成しました。作成にあたっては、IT推進課のスタッフが各自進めてきた作業方法を統一しました。新しい編集ソフトの習熟も必要だったので、苦労しました。今後は利用者の声を反映させ、さらに改善していきたいと考えています。

学内PC、端末機器の管理・運用・設備導入、学園全体のサーバーの管理のほか、学園の情報ネットワークを利用する教員、職員、学生の皆さんからのパソコンやシステムに関する相談



学校法人 樟蔭学園 大阪樟蔭女子大学/大学院 樟蔭高等学校 樟蔭中学校 大阪樟蔭女子大学附属幼稚園

